

海域火山監視観測の結果について

第十管区海上保安本部は、航空機による管内の主な海域火山の監視観測を実施し、防災のための基礎資料とするほか、火山噴火予知連絡会に情報提供を行っています。

2月14日(火)、当本部鹿児島航空基地所属航空機を使用して海域火山監視観測を実施しましたので、その結果をお知らせします。

1. 観測概要

実施日時：令和5年2月14日(火) 午前10時35分から午後2時55分

観測対象：桜島、開聞岳、薩摩硫黄島、口永良部島、口之島、中之島、
諏訪之瀬島、悪石島、上ノ根島、横当島の計10箇所(付図参照)

2. 観測結果

今回の航空機による目視観測では、京都大学防災研究所附属火山活動研究センター 井口 正人 教授・センター長が同乗し助言を得て観測しました。

各箇所の状況について下記のとおりお知らせします。

【桜島】

- ・南岳については多量の噴煙放出により火口底を観測することができなかった。
- ・南岳火口内のA火口及びB火口から火山灰混じりの茶色いガスが噴出していた。
- ・昭和火口の中にできた新しい火孔(ベント)からガスが噴出していた。

【開聞岳】

- ・特段の変化は見られなかった。

【薩摩硫黄島】

- ・火口内を観測することが出来た。
- ・硫黄岳山頂火口内及び山腹の噴気活動は依然活発であった。

【口永良部島】

- ・火口底を観測することができた。このことは、火山性ガスが減っていることによるものと思われる。
- ・小規模ながら火口内の噴気活動は活発である。

【口之島】

- ・燃岳からの噴気は確認できたが、特段の変化は見られなかった。

【中之島】

- ・御岳山頂からの白色噴煙及び北東山麓からの噴気は確認できたが、特段の変化は見られなかった。

【諏訪之瀬島】

- ・御岳火口からの白色噴煙は確認された。

【悪石島】

- ・特段の変化は見られなかった。

【上ノ根島】

- ・特段の変化は見られなかった。

【横当島】

- ・特段の変化は見られなかった。

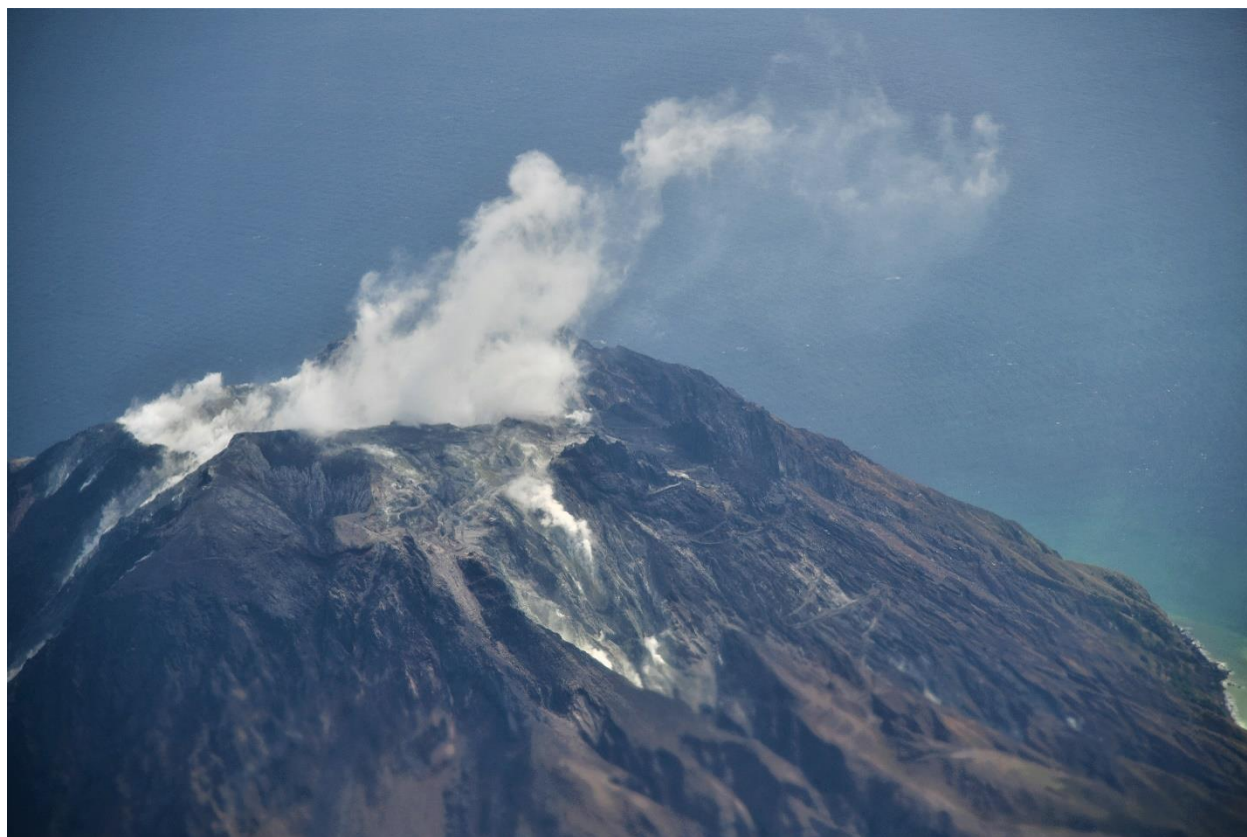
3. その他

画像又は動画を希望される社は、第十管区海上保安本部総務部総務課企画係へ電話連絡願います。

○桜島南東方から昭和火口を撮影（11時20分頃撮影）



○薩摩硫黄島を西方から撮影。（11時47分頃撮影）



○口永良部島の火口 新岳（左前）、古岳（右奥）を南東方から撮影。（12時04分頃撮影）



○口之島火口を北東方から撮影。（12時30分頃撮影。矢印が指す先に噴気あり。）



○中之島火口を南東方から撮影。(12時37分頃撮影)



○諏訪之瀬島火口を東方から撮影。(12時51分頃撮影)



今回観測した海域火山（▲の箇所）

